

### 第3号議案

#### 平成28年度事業計画並びに平成28年度収支予算・資金調達及び設備投資の見込みについて

##### 【新年度に向けて】 喜多俊之前理事長

新しい年が始まって、大きく変貌する世界の動きは、これまで比較的平穏に暮らしてきた私たちにとって、大きな時代の変化を感じさせます。生活文化の在り方や産業経済の行方や、突然の自然災害など、時代の流れが急流にさしかかっているような気がしないでもありません。とはいえ、日常の暮らしに大きな夢や希望を持ち続けることの大切さも忘れてはならないところです。暮らしのなかでのデザイン存在は、そういった意味でも時代の中で、どう調和を計るかということを考え、想像を巡らせて新しい時代の流れを作っていく潤滑油だと思います。

公益社団法人日本インテリアデザイナー協会の本年の行事のなかで、例年の多くの行事に加えて、デンマークで創設されたIFI（国際インテリアアーキテクト/デザイナー団体連合）が掲げる共通のテーマでインテリアデザインを考える『World Interiors Week 2016 in JAPAN』が日本でも開かれることは大変喜ばしいことです。良い環境や素敵な空間は、私達に大いなる夢を与えてくれるでしょう。また、台頭し始めたアジア諸国のインテリアへの関心と、その背景にある経済発展も注目すべき状況になっています。

日常の中のデザインの重要さが再び、これからの日本社会の発展のテーマの一つになることを願っています。

##### 【抱負】 池田和修理事長

私たち「モノづくり」が忘れてはならないことに、『不易流行』の理念があります。不易とは、ずっと変わらないこと、変えてはならないこと、時を超えた不変の真理をさします。流行とは、常に変わっていくこと、変えていかねばならないこと、時代や環境の変化によって革新されていく法則をさします。不易すなわち不変の真理は、流行の中にあると言われ、流行も不易もその根本は一つとされています。昨今は流行だけが重視されることが多く、寿命が短く、長く役に立つことが少ない様に感じます。

私たちは、この理念を忘れずに、公益社団法人として様々な活動を通じ、より一層「モノづくり」の大切さを、日本そして世界へ、明日を担う子供たちへ伝え、社会に貢献してまいります。

##### 【基本方針】

本年度の事業の主要項目は、定款第4条にかかげた以下の項目に基づきそれぞれ進めることとする。

- 1、インテリアデザインに関する生活環境保全保護及び地域経済社会の健全な発展に寄与する事業
- 2、インテリアデザインに関する調査、研究、及び情報の収集・提供、展覧会等の開催に係る事業
- 3、インテリアデザインに関する講座、講演会、シンポジウム等による人材育成に係る事業
- 4、インテリアデザインに関する公募、審査、受賞対象の発表、表彰に係る事業
- 5、インテリアデザインに関する国際相互理解の促進と関係国際機関との協力事業
- 6、前各号に掲げるものの他、この法人の公益目的を達成するために必要な事業

##### 【事業・業務】

###### 1. 公益目的事業（井出昭子副理事長）

- 1-1. 選考事業プロジェクト（瀬戸 昇）選考委員会（清水忠男委員長）基本方針-3、4  
選考委員会（審査の中立性を担保するため、委員は正会員による選挙にて選出）

選考事業プロジェクトの一環としてのJID AWARD 2016の公募・審査方法の立案と実施の上、関連事業と協働し、表彰式並びに入賞作品展示会及び入賞者等によるデザインフォーラムを開催

#### 1-2. 総務委員会（小野上勝志副理事長）基本方針-6

運営組織・会員の権利・権益・各種保険・福利厚生制度の整備などの業務

- (1) 2016年第4回定時総会及び交流会の開催
- (2) 福利厚生ベネフィットワンの契約更新
- (3) JID パートナーズ（賛助会員）情報交流会開催
- (4) 報酬基準の改定の検討
- (5) 定例会・委員会及び企画会議の開催
- (6) 日本デザイン団体協議会（D-8）との活動連携 デザイン保護研究委員会・ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会、他

#### 1-3. 国際委員会（牧尾晴喜理事・橋本 修理事）基本方針-5

- (1) IFI（International Federation of Interior Architects/Designers）国際インテリアアーキテクト／デザイナー団体連合の正会員としての活動と IFI 総会及び理事会への出席
- (2) 海外のインテリア団体と親密に連絡、情報収集
- (3) 恒例の年次事業として日本デザイン振興会と共催の元に World Interior Week 2016 in JAPAN を5月23日～29日に開催予定、今年のテーマは Interiors Intelligence
- (4) 後半は World Interior Week 2017 in JAPAN の29年度準備

#### 1-4. 広報委員会（櫻井良樹理事）基本方針-2、6

国内外のインテリアデザインに関わる公益目的事業及び共益目的事業の広報活動、組織内広報の充実と推進業務

- (1) JID ホームページの管理運営
- (2) JID news の編集と配信
- (3) JID 活動のリリース
- (4) 日本デザイン団体協議会（D-8 広報委員会）との活動連携
- (5) その他、広報活動推進業務

#### 1-5. 特別事業プロジェクト（海老沢 宏理事）基本方針-1、3

- (1) 暮らし提案事業の一環として、インテリア関連企業並びにインテリア周辺領域の企業との、コラボレーション事業を行う。  
又、インテリア関連企業、並びにインテリア周辺領域の企業との共同企画でシンポジウム・セミナー・ショールームを活用した企画等を展開する。
- (2) 周年事業 2年後60周年となる協会の記念事業の企画

#### 1-6 共催事業プロジェクト（井出昭子副理事長）基本方針-2、3、5

- (1) 日本デザイン振興会との共催事業 World Interior Week 2016 in JAPAN を5月23日～29日を国際委員会と協働
- (2) 恒例通年事業となる World Interior Week の次年度の企画運営

### 1-7. 共益目的事業（瀬戸 昇理事）基本方針-6

会員相互が協力し創造力・技術力・組織力の向上をはかる事業（メンバーシップ事業）

- (1) 各種勉強会の企画／スキルアップセミナー等を企画
- (2) 会員相互交流の充実を計る／各エリア活動と密接に連携

### 1-8. 財務委員会（丹羽浩之理事理事）基本方針-6

- (1) 組織の財務強化策並びに収支の管理、予算・決算書の作成管理業務  
(年間予算の計画と執行の及び、事業遂行原資確保などの管理)

## 2. エリア活動

各エリアに於ける各々の事業特性等を考慮し、より効果的に事業を行うため下記の要領で推進

### 2-1. 北・東日本エリア

（櫻井良樹理事・富田恵子エリア長・小林秀徳副エリア長（予定）・長堀映司副エリア長）

公益目的事業（暮らしデザイン事業） 富田恵子エリア長

- (1) 「こころとからだのケアデザイン」プロジェクト（小林秀徳リーダー）基本方針-2、3
  - 1) 現在進行中のプロジェクトや新しい企画等について話し合うオープニングミーティングを隔月開催、コアメンバーや他の会員にも参加を募る。
  - 2) ケア施設見学  
前期と同様高齢者施設、病院を中心に実地見学を行う。
  - 3) 前期からスタートし意匠登録まで進めたステッキホルダーの実地検証を行い、使い勝手などのブラッシュアップを進める。
- (2) 「キッズデザイン」プロジェクト（小野上勝志リーダー）基本方針-2、3
  - 1) キッズデザインワークショップ企画、開催（5月 WIW、7月 OZONE 他）
  - 2) キッズワークショップ・アーカイブの開設による発信力強化
  - 3) 教育に関する団体との交流及び協働の研究
- (3) 日本の意匠『温故知新』物語プロジェクト（中野公カリーダー）基本方針-1、3
  - 1) 日本の意匠『温故知新』物語 第8話の企画開催
  - 2) 日本の意匠『温故知新』物語の普及のため、冊子発刊又はDVD制作等の企画
- (4) デザイン職人「四方山話」プロジェクト（藤本文明リーダー）基本方針-2、3
  - 1) デザイン職人（講演者）の講演会を企画実施する。
  - 2) JID60周年に向けて、JID歴史その他を考察し準備する。
  - 3) 新しい企画を考え準備する。
- (5) エリア特別事業（櫻井良樹理事・正副エリア長）基本方針-1、3
  - 1) 暮らしデザイン研究その他

共益目的事業（メンバーシップ事業） （正副エリア長）

- (7) 会員交流会及び新入会員サポートの企画（正副エリア長）
  - 1) 北・東日本エリア会員交流会の企画（新入会サポートの企画）
  - 2) 施設見学会の企画（事業所・工場・研究所・博物館・資料館等）
  - 3) 会員研修会の企画（技術研修セミナー・3Dプリンター研修等）
- (8) 北・東日本エリア活動 企画・運営（正副エリア長） 基本方針-6
  - 1) 28年度北・東日本エリア年次会議の開催、並びにエリア運営及び財務・管理に関する業務
  - 2) 4エリア長による会議の開催

- 3) デザイナーの卵の集い企画（デザインを学ぶ学生、若いデザイナーを対象とした技術研修、セミナーの企画）

(9) 広報事業(紗杜有紀子事業長)基本方針-6

- 1) エリア活動記録撮影
- 2) JID ニュース 268 号～271 号北・東日本エリアページ原稿依頼・回収・入稿
- 3) 広報全体会議への出席

2-2. 中日本エリア（丹羽浩之理事・杉崎晃久エリア長・小林 修副エリア長・北出光宏副エリア長）  
公益目的事業

(1) 国際・交流委員会（宮地敦子委員長）北陸委員会（田村元宏委員長）基本方針-5

- 1) 地域交流・地場産業団体との交流を実施

(2) 事業委員会（森 勝利委員長）基本方針-1、2、3

- 1) エリアプロジェクト：World Interior Week in JAPAN

IFI World Interior Week in JAPAN の名古屋企画

- 2) JID AWARD 2016 展示会

JID AWARD 2016 入賞作品をパネル展示、平成 28 年度 JID 中日本学生賞展示、同時に建築家・デザイナーなどを講師やパネラーとしてセミナーを開催し地元デザイナーとの交流会を開催

- 3) 「インテリアデザインの現場」会員及び企業発表会

会員が物件事例を具体的に紹介し、デザイナーの卵である学生の希望を育む場を提供すると共に、関連企業が自社 PR を行うと同時に製品の特徴を紹介するセミナー形式をとり、同時に若者や学生と会員デザイナー及び企業の方と交流会を開きデザイナーの仕事や、企業を理解していただく事業とする。

- 4) 平成 28 年 JID 中日本学生賞

建築・インテリアデザイン学科のある学校に対して JID 中日本学生賞を授与するもの優れたインテリア作品にスポンサーの冠を付けた賞を付ける。

公益目的事業

(3) 総務・組織委員会（中島健視委員長）基本方針-6

- 1) 平成 28 年度中日本エリア年次会議開催及び会員相互交流会開催
- 2) 役員会・定例会開催（毎月）

(4) 広報委員会（丹羽浩之委員長）基本方針-6

- 1) エリアホームページ、エリア関連の編集及びメンテナンス

学生及び一般に対して協会の活動やインテリアデザインに対する情報提供をする。

(5) 共催・後援事業 基本方針-6

- 1) 中部デザイン団体協議会（CCDO）事業への協力（各担当委員会の参加）
- 2) 中部インテリアデザイン連絡会事業への協力（年 2 回リレーセミナー）

2-3. 西日本エリア

（酒井浩司理事・安藤真代エリア長・来海 素存副エリア長・金沢ちかこ副エリア長）

公益目的事業

(1) 特別事業委員会（特別事業委員会+委員会合同）（酒井浩司委員長）基本方針-1、2、3

暮らしの向上に貢献するイベントを開催

- 1) セミナー及び展示会（公募展）開催
- (2) キッズワークショップ（鈴木儀雄委員長） 基本方針-3  
大阪市内小学校低学年を対象にした「キッズインテリア教室」の実施
- (3) 中四国委員会（大野晃貴彦委員長）基本方針-1、3  
中国、四国地域のデザインの活性化と地域性を活かした暮らしデザインを考える。  
素敵な暮らしセミナー、トークショー、交流会の開催
- (4) 日本の空間デザイン展 2016 基本方針-2  
JID, JCD, DSA, SDA, 空間デザイン 4 団体によるパネル展 (JID 賞受賞作の展示を予定)
- (5) 関西学生シンポジウム(基本方針-3)  
JID, JCD, JIDA のデザイン 3 団体共催による。それぞれの団体から選ばれたデザイン学生による  
作品発表&プレゼンテーション。
- (6) 国際委員会（尾田恵委員長）基本方針-5  
海外トレンドセミナー、トークセッション開催

#### 共益目的事業

- (7) 総務委員会（井ノ坂智恵委員長）基本方針-6
  - 1) 西日本エリア 2014 年次会議、記念シンポジウム及び交流会、World Interior Week 2016 in JAPAN 参加型自主イベント開催
  - 2) 運営委員会の開催
- (8) 広報委員会（村上 信委員長）基本方針-6  
イベント等の告知及び報告
- (9) USD-0 大阪デザイン団体連合（安藤真吾担当 鬼田 勲担当）基本方針-6  
理事会および大阪デザインサロンへの参加

#### 2-4. 南日本エリア（飯田一博理事・江島太士エリア長）

- (1) 公益目的事業（小野和徳事業部長）
  - 1) 第 12 回「学生インテリアデザインコンテスト 2017」基本方針-2、4  
インテリアデザインを学ぶ大学・専門学校の学生を対象としたインテリア  
デザインコンテストと、その作品展及び交流会
- (2) 共益目的事業（下田 隆事業部長）
  - 1) 「九州インテリアデザイン展」基本方針-1、2  
25・26 年度からの継続、賛助会員との共同作品の研究開発から作品展示
- (3) 総務委員会（川崎泰秀委員長）財務委員会（菅原聖子委員長）基本方針-6
  - 1) 南日本エリア 2016 年次会議 及び例会：会員賛助会員、その他の親睦交流
  - 2) 運営委員会（事業検討会議等）・総務委員会の開催：年 4～5 回
  - 3) 例 会・年間 3～4 回（熊本・佐賀・福岡・地域の文化と会員の交流）
  - 4) 4 エリア代表者会議の関連業務
- (4) 国際委員会（吉高 由香委員長）基本方針-5
  - 1) World Interiors Week 2016 in JAPAN のエリア事業の計画推進
- (5) 広報委員会（荒川正勝委員長）基本方針-6
  - 1) JID ニュース各号「南日本エリアページ」の企画・執筆・編集に協力
  - 2) エリア事業の案内やデザイン活動・情報を発信

### 3. 事務局管理（副理事長）

本部事務局および各エリア事務局業務及び運営に関する管理・指導業務

### 4. 事務局（峰尾 武事務局長）

本部事務局及び各エリア事務局の現状を把握、本部・エリア関係者の協力を仰ぎ、財務委員会とも協調し改善策や合理化案を理事会に提示、公益法人に相応しい事務局運営体制の検討

- （1）本部・各エリア事業活動と財務運営の把握と管理及び公益法人会計処理を行う。
- （2）会員・関係省庁・関連団体・及び関連業界等、内外の負託に対応する。
- （3）総会・理事会・主要会議の準備、連絡、処理を行う。
- （4）データベース化の推進とデータの提供及び制作物の頒布を行う。
- （5）各種頒布物の販売を行う。
- （6）役員選挙等の準備、実施協力
- （7）各エリア事務局との連携による事務全般処理に対応
- （8）日本デザイン団体協議会（D-8）の幹事協会としての会計及び事務処理（27年7月より2年間）の実施